

平成30年 5月25日

西会津町議会運営委員会

委員長 清野 佐一様

議会報告会第1班 班長 多賀 剛

議会報告会(第1班)報告書

「町民と議会との懇談会」(第10回議会報告会)開催結果について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 開催場所及び日時等

開催場所	開催日	開催時間	参加者
道の駅「よりっせ」	5月15日(火)	18:30~20:30	男性… 7人 女性… 0人 計… 7人
奥川みらい交流館	5月16日(水)	18:30~20:30	男性… 5人 女性… 1人 計… 6人
戸中集会所	5月21日(月)	18:30~20:30	男性… 10人 女性… 2人 計… 12人

□自治区長出席者状況

道の駅「よりっせ」会場	4町内自治区長	阿部 守夫
奥川みらい交流館会場	新町自治区長	井上 武彦
	中町自治区長	岩橋 義平
	小山自治区長	猪俣八重子
戸中集会所会所	戸中自治区長	長谷川賢一

□添付書類…出席者名簿

2. 出席議員

多賀剛・青木照夫・長谷川義雄・薄幸一 【武藤道廣議長(奥川みらい交流館)】

3. 実施内容

別紙のとおり。

1. 道の駅「よりっせ」

(1) 担当係

- ①受 付 薄 幸一
- ②進 行 薄 幸一
- ③開会挨拶 多賀 剛
- ④説 明 多賀 剛・長谷川 義雄・青木 照夫
- ⑤記 録 薄 幸一

(2) 議会報告に係る参加者からの質問等

- ①議会報告会に参加者が年々少なくなっているようだが、どの様に分析しているか。
□回答…悩んでいるところであり、内容に問題があるのか、この議会報告会・懇談会の進め方にも問題があるのか検討しなければならない。 <回答者 多賀剛>
- ②議員も役場職員以上に知識が必要とされており、もっと勉強してほしい。
□回答…議員のスキルを上げていかなければならないと思う。勉強会等を進め町民の目に見える形でやっていく。そのためにも、もっと多くの町民の意見を聞く必要がある。
<回答者 多賀剛>
- ③教育委員会と学校現場との認識が違うようだ。町ではイジメが無かったと言っているが、中学校で二人はイジメで登校しなくなった。どこまで教育委員会が把握しているか。教育委員会に対して親は信用を持っていないようだ。
□回答…町民の皆さんと新任の副町長・教育長との教育改革の懇談会などをやる機会は必要だと思う。教育委員会等に提案していく。 <回答者 多賀剛>
- ④小中一貫教育は時期尚早と書いてあるが。
□回答…小中一貫教育には、メリットもあるがデメリットもあり、県の対応もばらばらで、また積極的に取り組む方針が出されていないのが現状である。今抱えている諸問題の解決が先だと考える。
今般の小中一貫は唐突に出た話で、なぜ今なのか、なぜ急いでやるのか、疑問視する声が多かった。デメリットの検証をしないままでの進め方にも問題があり、手順を踏まえて進むべきと考える。 <回答者 多賀剛>
- ⑤教育長の目指す教育改革とは。
□回答…教育長は戸田市に今までいたが、戸田市は教育改革に力を入れている。学力にも優秀な市であり、今後の改革に期待される。 <回答者 多賀剛>
□対応…議会と町との協議が必要である。
- ⑥今冬は雪処理に苦しんだが、補助金について。
□回答…今年度、豪雪対策本部ができなくても、要件がはまれば、雪処理経費として1万円が交付される。 <回答者 多賀剛>

(3) 懇談会に係る参加者からの提言及び意見等

- ①町外の方々に現状を知っていただく為に、議会日より、町の広報紙などを送ってはどうか。
□回答…町の広報は、希望者に送っている。 <回答者 多賀剛>

②どの様な返礼品があるのか。どの程度供給出来るか検討はなされているか。

□回答…詳細はまだ出されていない。米が主流だと思う。地場産業の振興と町の知名度を上げ、町内外から来ていただく事が狙いである。 <回答者 多賀剛>

③返礼品と同時に町長が会津弁でふるさと応援寄附金のお礼をしてはどうか。

□回答…伝える。 <回答者 多賀剛>

□口頭で町に伝える。

④保育料の無料化について、何でもかんでも無料化でいいのか。子どもの教育に対しても悪影響になると思う。

□回答…保育料の無料化は、町長の目玉公約でもあり、全国的な流れで少子化対策、2人目・3人目の子供が欲しい人に対しては有効と思われる。国の流れで幼児無料化が進んでいる。 <回答者 多賀剛>

⑤ふるさと納税で企業支援など、町がサポートしていかなければならないと思うが。

□回答…人口減少対策・企業支援・など必要な所に有効に使われる。 <回答者 多賀剛>

(4) 開催会場における改善及び反省事項

特に無し。

2. 奥川みらい交流館

(1) 担当係

- | | |
|-------|-------------------------|
| ①受付 | 薄 幸一 |
| ②進行 | 薄 幸一 |
| ③開会挨拶 | 武藤 道廣・多賀 剛 |
| ④説明 | 武藤 道廣・多賀 剛・青木 照夫・長谷川 義雄 |
| ⑤記録 | 薄 幸一 |

(2) 議会報告に係る参加者からの質問等

①地域おこし協力隊の内容と炭焼き職人を育てられないか。

□回答…総務省管轄で普通交付税としてお金が入ってくるため、町の出費はない。現在7名だが11名まで増やす予定である。任期が3年間で全国では6割の方が定住している。3年間の中で生きるすべを身につけていただくことが必要で、炭の需要が特化していれば検討する余地もあるが、本町では森林関係は募集していない。

<回答者 多賀剛>

②重点事業で定時定路線バスの見直しについて、町長の公約であるが本当に必要性があるのか。

□回答…今回は、二台のバスの購入予算を可決した。運行の詳細については、会津バスなどとの協議もあり決定していない。町民の足の確保のためにも必要と考える。

<回答者 多賀剛>

③移住・定住の中で、空き家バンクを利用したい人が、100件ぐらい希望があると聞いているが、供給はあるのか。具体化されたものはあるのか。

□回答…空き家が700軒あっても仏壇等があり、手放す人がいない状況である。宅建業会に登録して積極的に進めたい。ふるさと納税で空き家対策にも使いたいなどの話もある。 <回答者 長谷川義雄>

④町で空き家を借り上げて重点的に利用出来ないか。人足の手伝いで学生が来ても宿泊出来る所が無い。本町では旧医師住宅をお試し住宅にしているが、古民家に宿泊したい人もいる。空き家を利用するのであれば、古民家を利用するべきだと思う。

□回答…古民家を利用して最低限の設備を整えば利用可能だと思う。 <回答者 多賀剛>

⑤奥川で世界一の米が出来たら電話が繋がらないぐらい注文が入った。食味計を利用して、ハイレベルに特化したやり方で買っていただけるように農協・役場と協力して進めてほしい。

□回答…米の数量の確保が必要であり、美味しい米を集め差別化していき、食味計を利用して全体の底上げが必要である。 <回答者 多賀剛>

⑥弥平四郎では、なめこ・竹の子・ワラビ・フキなど何でも缶詰めに出来る。

□回答…缶詰めに出来ればふるさと納税の返礼品として出荷出来ると思う。

<回答者 議長>

⑦高齢化が進み農作業が出来なくなっている状況で、都会からのボランティアで農作業を行ってきた。皆さんは何をやっても楽しい、珍しい料理を出さなくてもいいし、春は山菜採りをして揚げたてを食べていただく。受入側はご馳走を出さなければと思ひ負担になってしまう。お年寄りに人足が出来なくなっている現在、宿泊できる制度があればいいと思う。

□回答…不特定多数が泊ると、消防法、耐震関係などの問題も出てくる。募集をかけて、受け入れ体制を整える必要がある。 <回答者 多賀剛>

(4) 開催会場における改善及び反省事項

特に無し。

3. 戸中集会所

(1) 担当係

- | | |
|-------|--------------------|
| ①受付 | 薄 幸一 |
| ②進行 | 薄 幸一 |
| ③開会挨拶 | 武藤 道廣・多賀 剛 |
| ④説明 | 武藤 道廣・青木 照夫・長谷川 義雄 |
| ⑤記録 | 薄 幸一 |

(2) 議会報告に係る参加者からの質問等

①木地師の道具保存について、どのようにするのか。縄文土器の展示など、地域活性化についての取組みについて。

□回答…西会津町歴史文化基本構想があり、有形・無形はあるが有効活用していく。旧新郷小学校に保存してあるが、利活用出来るようにしていきたい。 <回答者 多賀剛>

②ふるさと納税とはどういう事か。

□回答…今は返礼品目的になっている。税額控除になり、自主財源の確保と地場産業振興に繋がり、良い策だと思う。具体策はこれからである。 <回答者 多賀剛>

③定期定路線バスについて

□回答…今回は、二台のバスの購入予算を可決した。運行の詳細については、会津バスや陸運支局等との協議があり、決定されていない。 <回答者 多賀剛>

(3) 懇談会に係る参加者からの提言及び意見等

【ふるさと納税と町の活性化について】

①小水力発電について、少しの水量で発電して集会所や街路灯の灯りを賄える事が出来るのではないか。コスト面とメンテナンスはどうするかなどを検討して、町内で出来る箇所が多くあるのではないか。CO2を削減して補助金も頂けるのではないか。

□回答…企画情報課で以前検討していた。

<回答者 多賀剛>

②ソーラーパネルは発電時間が日照時に限られており熱すぎるとパネルの故障の原因になる事から、小水力発電を検討してみてもは。

□回答…ごみ処理など管理する人が必要であり、メンテナンスも欠かせないと思われる。水を利用する事は水利権もあり非常に難しいのが現状である。利活用については検討が必要である

<回答者 多賀剛>

③こんな形で皆さんの意見を聞いて、実現する為に町に提言していくのは可能なのか。

□回答…一般質問等で町からの考えを引き出すことは可能である。

<回答者 多賀剛>

④地域おこし協力隊について。

□回答…総務省管轄で普通交付税としてお金が入ってくるため、町の出費はない。現在7名だが11名まで増やす予定である。任期が3年間で全国では6割以上の方が定住している。3年間の中で生きるすべを身につけていただくことが必要である。

<回答者 多賀剛>

⑤地域おこし協力隊の活動が町民に伝わって来ない。

□回答…1ヶ月以上前に活動報告の発表をしているがPR不足である。各分野で優秀な方々が集まっており、受け皿がしっかりしていないと、せっかく本町に来て帰ってしまう。中には結婚し子供を産み人口増加につながったケースもある。

<回答者 多賀剛>

⑥この町も活気が出てきたように思われる。一緒になって町づくりをしていくことが必要だと思う。

□回答…行政は限界を感じてきた。町民と町と議会とが協働で町づくりをしていくことが必要である。

<回答者 多賀剛>

⑦西会津高校はどうなってしまうか。

□回答…40人の募集に対して、14人が入学し西会津中からは3人が入学した。当面、西高は存続するが、3年後には分からない。何とか残さねばならない。町も教育委員会も一生懸命やっており、坂下からバスで生徒を送迎しているが、少なくなってきた。危機感を覚えるが、県立高校なので県の対応を見守る必要がある。

<回答者 多賀剛>

(4) 開催会場における改善及び反省事項

特に無し。

4. 報告会における改善及び反省事項

特に無し。

平成30年 5月23日

西会津町議会運営委員会
委員長 清野 佐一様

議会報告会第2班 班長 伊藤 一男

議会報告会(第2班)報告書

「町民と議会との懇談会」(第10回議会報告会)開催結果について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 開催場所及び日時等

開催場所	開催日	開催時間	参加者
西林東集会所	5月14日(月)	19:00~20:30	男性… 4人 女性… 0人 計… 4人
林業研修センター	5月15日(火)	19:00~20:30	男性… 1人 女性… 1人 計… 2人
滑沢集会所	5月16日(水)	19:00~20:30	男性… 6人 女性… 1人 計… 7人
宝川集会所	5月17日(木)	19:00~20:30	男性… 9人 女性… 1人 計… 10人

□自治区長出席者状況

西林東会場	同 自治区長	土岐 充
林業研修センター	軽沢自治区長	鈴木 洋
滑沢会場	同 自治区長	鈴木 好一
宝川会場	同 自治区長	雅楽川 浩吉

□添付書類…出席者名簿

2. 出席議員

伊藤 一男 三留正義 渡部 憲 荒海 清隆 秦 貞継

3. 実施内容

別紙のとおり。

1. 西林東集会所

(1) 担当係

- ① 受 付 荒海 清隆
- ② 進 行 渡部 憲
- ③ 開会あいさつ 区長：土岐 充 伊藤一男
- ④ 説 明 三留正義
- ⑤ 記 録 秦 貞継

(2) 議会報告に係る参加者からの質問等

- ① デマンドバスが運行されているが、定期バスとの需要と供給のバランスは。次の世代に財政負担を残すべきではないのでは。

回答…町長の選挙公約でもあり、議会でも確認したが財政的には大丈夫である。

<回答者 伊藤 一男>

- ② 他市町村での保育料無料化の導入はあるか。

回答…近隣では金山町だけである。

<回答者 伊藤 一男>

- ③ 地域おこし協力隊は、この先町が予定している人数の人たちが来てくれるのか。ちゃんと人数は確保されるか。また、地域おこし協力隊と町との意思疎通はとれているのか。

回答…協力隊の現状を説明し、阿賀町の例を紹介した。 <回答者 伊藤 一男ほか>

(3) 懇談会に係る参加者からの提言及び意見等

- ・ 地域おこし協力隊が、契約期間が過ぎても西会津に残れるよう工夫してほしい。また、来ていただいた協力隊員の活動の検証もしてほしい。
- ・ 「地域おこし協力隊」の活動、募集方法、隊員の町内移住に対する質問・提案があった。参加者の中からは「ふるさと応援寄附金の返礼品の対応に地域おこし協力隊に協力してもらってはどうか」との提案もあった。
- ・ 西会津の若い世代の人たちを活かすことを考えてほしい。協力隊だけではなく、今いる40～50代にも目を向けてはどうか。
- ・ 現存する町内の企業を伸ばすことを考えてほしい。
- ・ ふるさと応援寄附金の返礼品に「米」以外にも、「手打ちそば」「柿」等はどうか。また、寄附者に満足していただけるよう、ツアー等で西会津に来てもらうことも考えては。その場合も地域おこし協力隊員に協力してもらってはどうか。

(4) 開催会場における改善及び反省事項

- ・ 特になし。

2. 林業研修センター

(1) 担当係

- ① 受 付 荒海 清隆
- ② 進 行 渡部 憲
- ③ 開会あいさつ 伊藤一男
- ④ 説 明 三留正義
- ⑤ 記 録 秦 貞継

(2) 議会報告に係る参加者からの質問等

- ①地域おこし協力隊の動きはどうなっているか。
回答…現在の状況を説明。 <回答者 伊藤 一男>
- ②地域おこし協力隊が3年経った後の町の対応は。
回答…町に残る取り組みは充分とは言えない。 <回答者 伊藤 一男>

(3) 懇談会に係る参加者からの提言及び意見等

- ・ふるさと応援寄附金の返礼品として「きくらげ」「しいたけ」は喜ばれると思う。
- ・ふるさと応援寄附金のカタログもインパクトが必要では。文字も大きくし、わかりやすいカタログを作ってほしい。
- ・西会津のマスコットキャラクター等、いいものは継続して残して欲しい。

(4) 開催会場における改善及び反省事項

- ・報告会は林業研修センターではなく、森野集会所で行えば参加者も増えたのではとの提案をいただいた。自治区住民の身近な場所で開催してはと考える。

3. 滑沢集会所

(1) 担当係

- ① 受 付 荒海 清隆
- ② 進 行 渡部 憲
- ③ 開会あいさつ 伊藤一男
- ④ 説 明 三留正義
- ⑤ 記 録 秦 貞継

(2) 議会報告に係る参加者からの質問等

- ①大きな病院がある若松方面に向かうバスを出して欲しい。老々介護で運転が怖い。
回答…町に若松方面に向かう巡回バスを出す余裕がないとのことであるが、議会としても一般質問等で提案していきたい。 <回答者 伊藤 一男>
- ②滑沢自治区内の除雪が遅い。積雪により村外へ出る出口がなくなり、村外へ出るのに2時間待ったこともあった(11月ごろ)。委託になってから対応の悪さを強く感じるようになった。
回答…町側へ対応を申し入れる。
対応…町へ対応を申し入れる。 <回答者 伊藤 一男>
- ③防災無線が聞き取りにくい場合に自宅に置く「宅内受信機」の利用料は発生するのか。
回答…利用料を徴収することは考えていない。 <回答者 伊藤 一男>

- (3) 懇談会に係る参加者からの提言及び意見等
- ・ふるさと応援寄附金に「しいたけ」を使ってはどうか。
 - ・在京西会津会への参加者を増やし、宣伝効果をあげてはどうか。
 - ・デイサービスの職員を増やす方策を考えてほしい。
 - ・高齢者世帯の除雪に関して、有料でも申請した場合に対応してはどうか（山形県新庄市の例が話し合われた）。

- (4) 開催会場における改善及び反省事項
- ・特になし

3. 宝川集会所

(1) 担当係

- ① 受付 荒海 清隆
- ② 進行 渡部 憲
- ③ 開会あいさつ 伊藤一男
- ④ 説明 三留正義
- ⑤ 記録 秦 貞継

(2) 議会報告に係る参加者からの質問等

- ① プール建設・体育館・冷房・バイオマス等、なぜ計画が何回も変更になるのか。なぜ実行までに時間がかかるのか。

回答…今までの経緯を説明。

<回答者 伊藤 一男ほか>

(3) 懇談会に係る参加者からの提言及び意見等

- ・米だけでなく、ふるさと応援寄附金の返礼品のメインとなるものを考えてはどうか。
- ・ふるさと応援寄附金の請負業者の成果チェックをしっかりとしてほしい。
- ・ふるさと応援寄附金を利用する方々へのニーズ調査も必要ではないか。
- ・町の方策を打ち出す際、費用対効果の説明があれば、町民は理解しやすい。
- ・政策をスタートさせる際、その政策の方向性を町に対してしっかりと追及してほしい。

(4) 開催会場における改善及び反省事項

- ・ふるさと応援寄附金においては、返礼品が米になった場合の対応について質問があったが、米以外の西会津独自商品の必要性も提案された。

4. 報告会における改善及び反省事項

- ・報告会の会場選定は、各自治区の集会所単位の方がより多くの参加者があるとする。

平成30年5月25日

西会津町議会運営委員会
委員長 清野 佐一 様

議会報告会第 3 班 班長 清野 佐一

議 会 報 告 会 (第 3 班) 報 告 書

「町民と議会との懇談会」(第 10 回議会報告会)開催結果について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 開催場所及び日時等

開催場所	開催日	開催時間	参加者
芝草集会所	5月16日(水)	19:00~20:30	男性… 10人 女性… 4人 計 … 14人
保健センター	5月17日(木)	19:00~20:30	男性… 3人 女性… 0人 計 … 3人
中ノ沢集会所	5月18日(金)	19:00~20:30	男性… 9人 女性… 1人 計 … 10人

自治区長出席者状況

芝草会場	芝草自治区長 新田 壽重
保健センター会場	上野尻自治区長 二瓶 穰
中ノ沢会場	中ノ沢自治区長 五十嵐 昭一

添付書類…出席者名簿

2. 出席議員

清野佐一 猪俣常三 小柴敬 三留満
(保健センター会場 議長 武藤 道廣)

3. 実施内容

別紙のとおり。

1. 芝草集会所

(1) 担当係

- ① 受 付 三留 満
- ② 進 行 猪俣 常三
- ③ 開会あいさつ 清野 佐一
- ④ 説 明 猪俣 常三
- ⑤ 記 録 小柴 敬

(2) 議会報告に係る参加者からの質問等

①ふるさと応援寄附金について

事業金額の総額は2,463万5千円であるが、主な内容に記載されている金額と合っていない。インターネット導入手数料、事業委託料、返礼品代金の他に、かかる金額はいくらか。

回答…代理収納に係る手数料等があるが、詳細については後日連絡したい。

<回答者 三留満>

対応…三留議員が後日、返答することのこと。(返答済み)

②定時定路線バス運行について

住民の足の確保のため、早く導入してほしい。

回答…デマンドバスとの併用であり、お互いの良いところを活用して、町民の足の確保の為導入されるものである。開始時期は町側から連絡されると思う。<回答者 清野佐一>

③西会津うまい米コンテストについて

何人かの審査員によって食べ比べて一番を決定しているようだが、案外原始的に思う。

回答…提出された生産者の米を、食味計でランク付けし、最終審査が審査員数人により同条件で炊き上げた米を食べて審査している。<回答者 小柴敬>

昨年度、農業後継者との一般会議で、食味計の導入を求められたため、一般質問で提案し、今年度町が食味計を導入することになった。<回答者 清野佐一>

(3) 懇談会に係る参加者からの提言及び意見等

①ふるさと納税について

コメリから地権者等に対し、地域における特産品や生産品を店頭にて販売してみないかの案内があった。町としても、独自のものを取り扱っていかねければ、他町村との競争に勝てない。サルマネにならないものを、提案して欲しい。

まず、米が基本である。それに加えてミネラル野菜だったり、キノコだったり。

玄米や精米を売るだけでなく、パック詰めなど、加工して販売しても良いと思う。

<提案：回答不要>

②一人の町民としての意見

何かあるとすぐに行政や役場のせいにするのはおかしいと思う。まず自分で実行し、自治区で協力したりして実行することが重要と思う。自助・共助が大事。<意見：回答不要>

「要望事項」

①芝草自治区には子供たちも大勢いて、保育所跡地でサッカーをして遊んでいる。

フットサルのゴールポストなど整備してほしい。 ※自治区長が町に陳情する。

- ②先日、芸術村に行ったが、どこに駐車していいか駐車場の案内が良くわからなかった。
受け入れ態勢の確保を望む。
□対応…経済常任委員会で調査

- (4) 開催会場における改善及び反省点
特になし。

2. 保健センター

(1) 担当者

芝草会場に同じ。 ※オブザーバー参加 武藤議長

(2) 議会報告に係る参加者からの質問等

①デマンドバスについて (要望事項)

群岡地区から野沢に買い物等に行った場合、つなぎや帰りの時間帯において余裕が無く、利便性が良くない。乗り合わせや、帰りの時間に余裕があるようなタイムテーブルを作成して頂きたい。

□回答…現在、町側と会津バスとの協議中であり、要望事項を町側に申し入れしていく。

<回答者 清野佐一>

□対応…町へ要望 (申入れ)

②西会津小学校プールについて

この夏からの利用は可能か。行政のプールに関して認識に誤りがあったように思われる。当時の関係者は反省すべきである。今後、この様なことが無いように努力していただきたい。

□回答…今年度中には完成するが、夏には無理とのことである。 <回答者 清野佐一>

当時の審議会の答申により、プールは要らないとの回答があった。温水プールを活用して対応したが、不具合があり現在に至っている。十分に反省すべきであった。

<回答者 武藤議長>

- ③議会報告会等に参加する一般町民が少ない。町政モニターや議会サポーター等の人員配置を考えてはどうか。
<提言：回答不要>

④教育長の任命について

埼玉県・戸田市からの採用ということだが、議会に対して事前に説明があったのか。西会津町の実情を理解し、ギャップを埋めていけるのか。新教育長の教育に対する方向付けについても、疑問がある。

□回答…企業参加型の教育を提唱し、薄町長が感銘を受けたとのことである。ギャップに関しては、教育委員4名もいるし、工藤副町長が県の教育関係にも所属していた経験を利用してカバーするとの返答であった。議会としても対応していきたい。

<回答者 武藤議長・清野佐一>

(3) 懇談会に係る参加者からの提言及び意見等

①返礼品について伺いたい

□回答…今まではミネラル野菜中心であった。選択肢に広がりを持たせるよう専門家に委託し、町側と協議を進めている。無料サイトにしか掲載していなかったので専門家の協力を得て、進めていくとのこと。
<回答者 三留 小柴>

「意見提言」

①町の活性化については、行政が奮い立って実施していかなければ成果が上がらない。コンサルタ
ントに頼りすぎず、行政マンがもっと努力すべきである。 <回答不要>

②町の医療・福祉が低迷してきている。医師不足の早期解消をお願いする。町の看護師の対応も、
大きな病院の「患者さんはお客様」という考えを見習うべきだと思う。

□回答…柔軟な対応にする為、今回、健康福祉課を二課に分けた。確かに百歳への挑戦を提唱し
ていたところに比べ低下している。医師に関しては、最低でも3名の医師確保を申し入れ
していく。 <回答者 武藤議長>

「要望事項」

①橋屋橋の完成に伴い、旧橋を解体すると思うが、群岡地区の、柴崎橋の解体撤去を要望したい。
景観も悪くなっており、早期撤去を要望する。

□対応…現状に至った経緯を確認する。

(4) 開催会場における改善及び反省点
特になし。

3. 中ノ沢集会所

(1) 担当者

芝草会場に同じ。

(2) 議会報告に係る参加者からの質問等

①カタカナ用語（パブリックコメント）がよく分からない。

□回答…町民から、広く意見を求めることである。 <回答者 清野佐一>

□対応…今後は、カタカナ用語に注釈を入れる。

②定期バスの運行に関して、奥川地区はどうなるのか。

□回答…従来のデマンドバスとの併用であり、幹線道路のみの運行だと思われる。町民との協議
はこれからだと思われるので、地元の意見を集約し、対応していくことが重要である。

<回答者 清野佐一>

③除排雪費用について

「豪雪対策本部」が立ち上げられなくても助成金が出るようだが、詳細について伺いたい。

□回答…今年度から、「豪雪対策本部」が立ち上げられなくても助成金が出るようになった。非課
税世帯で、高齢者のみの世帯、又は高齢者と障がい者世帯である。金額も1万円に引き
上げられた。 <回答者 清野佐一>

④樟山バイパスの完成時期について

僅かな区間を残し、完成間近に見受けられるが、いつ頃通れるようになるのか。

□回答…3月末に地元議員で喜多方建設事務所に要望活動に行って来た。地権者との協議が進ん
でいないので、もう少し待ってほしいとの回答だった。樟山地区内の老朽化が進む消雪
パイプ等は、修繕するとの返事もらった。

奥川の中町工区に関しては、地滑り地区であり、国の地滑り対策事業（12億円）にて改
修工事を進めるとのことであった。 <回答者 猪俣常三>

「要望事項」

①なぎの平地区では、冬期間の雪の吹き溜まりが発生する。早期に防雪柵を設置してほしい。

□回答…一般質問でも設置要望をしている。どの箇所に設置が必要か、今後検討していくとの回答をもらっている。
＜回答者 猪俣常三＞

(3) 懇談会に係る参加者からの提言及び意見等

返礼品に関する種々の雑談だったり、それに関しての議員の持っている情報の説明だったり、意見や提言等を記載する具体的な項目は特になかった。和やかに話が出来た。

(4) 開催会場における改善及び反省点

特になし。

4. 報告会における改善及び反省事項

①大きな自治区においての人の集まりが悪いようだ。まだ、開催されていない自治区や、町内各種団体に対し、開催の働きかけをしてはどうか。